

## <これまでの活動状況>

発足当時のボランティアの登録人数は、15人前後でしたが、年々仕事をしている方が増え、ボランティアを確保することが難しくなり、継続が危ぶまれたため、今年度より、6学年の保護者が中心となり活動することになりました。全学年にもボランティアを募集し一緒に活動しています。

理由として、卒業時学校に記念品を残したいが、各家庭の状況を考えると全家庭から集金することは難しく、記念品を断念する年があったため、お金でなく労力を出そうということで、6学年保護者が中心となり活動することになりました。

### “活動の中心が変更になったことで”

#### 「良かったこと」

保護者だけでなく、6学年の児童のベルマーク運動に積極的になり、全校生徒への収集の働きかけが盛んになり、6年生自身も収集に積極的になったので以前よりも児童参加型になった。

#### 「今後の検討項目」

今年と来年はベルマーク活動をやってきた人が一緒に教えながら活動できるが、それ以降は一年を通しての活動内容を次年度に引き継ぐ方法がまだ確立していないため今後検討が必要である。

### “ベルマークの収集方法”

- 校内には各学年にベルマーク回収ボックスを設置、また職員室前には、使用済みインクカートリッジの回収箱を設置し収集しています。
- 地域のスーパーや郵便局など3ヶ所にベルマーク回収ボックスを設置し、地域の方からも協力を得ています。
- 近隣の学校に使用済みインクカートリッジを北小に寄付してもらうようお願いしています。

### 〔集められたベルマークの使い道〕

\* これまでに学校の備品として購入したもの

MD・CDシステム2台  
大型テープレコーダー1台  
CD・MDプレーヤー1台  
ドッチビー4セット  
ラジオカセット10台  
ビデオデッキ6台  
電動エアーポンプ1台

学校の備品として購入するほかに毎年、海外の子供達に友愛援助金として、また中越地震の災地にも寄付しています。